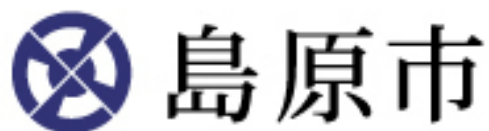


島原市における取組について (シェアリングエコノミー)



島原市について

長崎県南東部に位置する島原半島の東側。

- ・ 島原城、日本名水百選に選ばれた湧水、温泉など豊富な観光資源。
- ・ 平成2年からの雲仙・普賢岳の噴火災害から復興。

概要

面積： 82.78km²

人口： 46,022人（平成29年9月末現在） ※昭和55年のピーク時は58,890人

総生産額： 約1,400億円（平成23年） ※長崎県の約3.2%に相当

入込客数： 約140万人（平成25年） ※雲仙・普賢岳噴火前（平成2年）の7割程度

郷土料理： ガンバ(ふぐ)料理（湯引き、煮付け）
ガネ(カニ)料理、寒ざらし、具雑煮
手延べそうめん



古川隆三郎 市長





- ・ 平成28年11月、全国5自治体の1つとして、日本初のシェアリングシティ宣言。





シェアリングエコノミー トークイベントの開催

- ・ 平成29年3月、トークイベント「シェアリングエコノミーの可能性－島原の未来を考える」を開催。



なぜ島原市がシェアリングエコノミー??

市職員のIT企業派遣研修制度を平成28年度より開始

- 島原市における地方創生推進のため、職員の意識改革及び官民協働に向けた関係構築を目的として、若手職員(入庁10年目程度までの20代・30代)を東京の複数のIT企業に2週間程度派遣する研修制度を創設。

趣旨・目的



 島原市
SHIMABARA CITY

しまばら創生・企業派遣研修事業

島原市における地方創生を進めるにあたり、新たな市場を開拓する等により先進的なビジネスを展開する民間企業と市がパートナーとして協働し、その活力を取り込みながら他自治体に先駆けた新たな取組みを進めることが必要。

そのため、本事業を通じて、市職員が従来よりも一層視野を広げ、先進的な企業に対する理解を深め、民間企業の感覚を養うとともに、将来的な協働に向けた関係性を構築することを目指す。

派遣先企業(平成29年3月まで)

 istyle

 くるなび

 CA Tech Kids

 Venture Republic

 voyagin

 SPACEMARKET

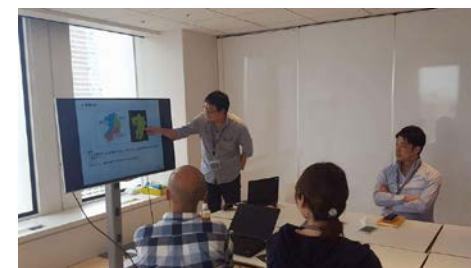
研修の様子等



長崎県東京事務所での記者発表



古川市長からの派遣辞令授与



(派遣職員の感想)

- 「本気で物売るためには、自分が社長になった気持ちで全部決めないとイケない」と派遣先で叩き込まれた。
- 「とりあえずやってみて、走りながら考えることが大切」であることを学んだ。
- 「自分に来た仕事は担当者でなくても自分の仕事として取り組む積極性が必要であり、外部の人から見たら自分は島原市の職員なのだから、担当外の仕事にも関心を広げていく必要がある」と思った。
- 派遣先との協働プロジェクトを早速実現したい。



市職員のIT企業派遣研修制度を平成28年度より開始②

- 平成28年度30代までの若手職員に限定したものを40代の中堅職員まで幅を拡大。引き続き、地方創生推進のため、職員の意識改革及び官民協働に向けた関係構築を目的として、東京の複数のIT企業に2週間程度派遣する研修制度を継続。

派遣先企業(平成29年10月現在)





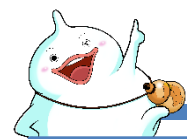
新経済連盟と連携することで継続


毎日、発明する会社




A "Creating Shared Value" Company.

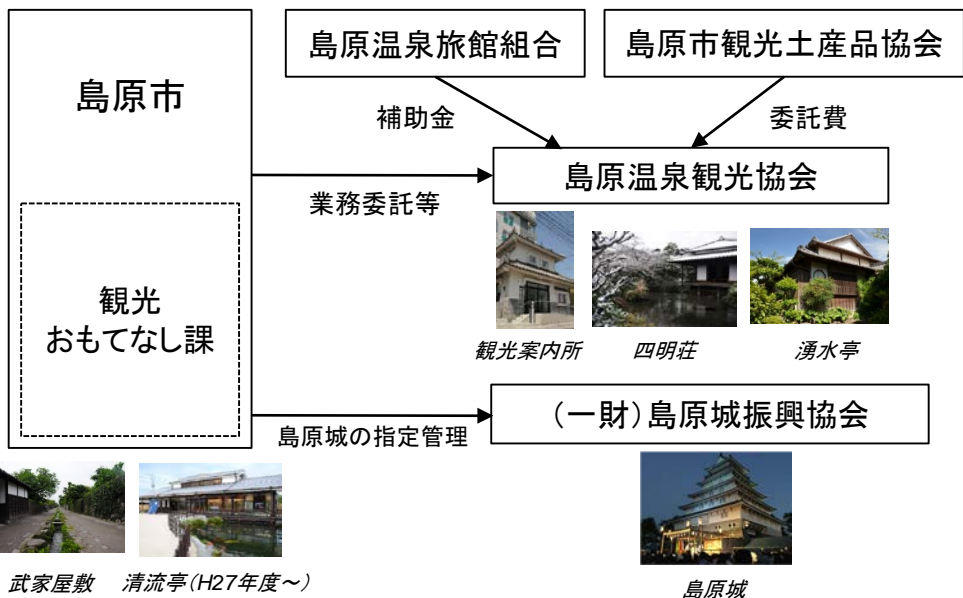

We offer services beyond your dreams.



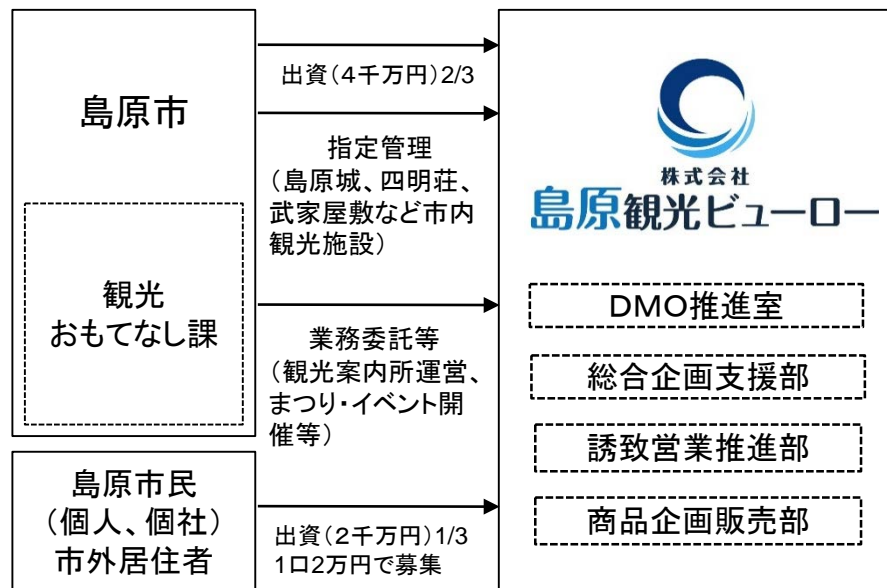
(株)島原観光ビューローの設立 (市内観光組織の一元化) 島原市

- 島原温泉観光協会、島原城振興協会などの市内観光団体を統合・移行し、観光プロモーション、観光施設管理、物販を一元的に行うため、「株式会社島原観光ビューロー」を設立(平成28年10月より稼働)。

従来(～平成28年9月)



平成28年10月～(現在)



- 観光施設の運営者、プロモーション・イベント等の実施者が多岐にわたるため、島原市内の観光全体をマネジメントする組織が不在。
- まつり、イベントが多く、市役所の観光担当課のリソースが運営に割かれている。一方で、市外からの来場者数の割合、観光消費等に係る定量的な分析が不足しており、イベントの優先順位付けが困難。
- 島原城の指定管理先が長年固定されており、活用の選択肢が限定的。また、島原城の収益が他の施設管理などに活用できていない。

- 観光PR組織の統一による面的な観光客誘導(島原城から周辺施設への送迎サービス、各施設のスタッフが連携した新たなサービスによる観光客の誘導等)
- 島原城の収益最大化(入場料収入の増加、コストの削減等)により他の観光施設の管理・運営費に回すことが可能(市の負担軽減)
- 林立するまつり・観光イベントを整理・統合(参加者数、コスト見合い、市外からの来場者の割合、来場者の消費額等に応じたまつり・観光イベント開催の最適化)
- 観光プロモーションと物販販売との機動的な連携
- 観光・経営のプロによる民間の知恵を活用した観光プロモーション



(短・中期的)

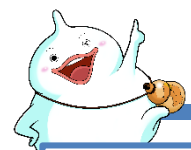
- (株)島原観光ビューローの収益力強化
- 「観光・まちづくりの主体は誰か」(≠ 行政頼み)

(長期)

- 人口減少局面における行政サービスのあり方



「公助から共助へ」 シェアリングエコノミーとの親和性



シェアリングエコノミー事業者との連携

- ・ (株)スペースマーケット(平成28年9月)、TABICA(平成29年3月)と地方創生に向けた連携協定を締結。





「観光DMO×シェアリングエコノミー」の意義

- ・シェアリングエコノミーの活用を通じて、①市内観光施設の新たな価値向上・収益源の多様化(入場料収入以外の収益源確保)、②市民の主体的な参加による多様な観光コンテンツの提供、を図り、総体としての対外的なPR力の強化につとめる。

観光DMOとしての課題



- ・運営する観光施設の魅力向上、収益力の強化
- ・対外的なPR力の強化



株式会社

島原観光ビューロー



- ・市民の主体的な参加による観光コンテンツの提供
- ・体験型旅行メニューの充実

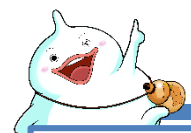
パートナーとの連携による打開

SPACEMARKET

- ・島原城など島原観光ビューローが運営する観光施設について、ユーザー目線による新たな価値の発見及び収益力の強化を図る

T A B I C A

- ・一次産業従事者など多様な関係者を観光分野に誘導し、体験型コンテンツを充実させる



- ・ スペースマーケットのサイト上で、(株)島原観光ビューローが運営する観光施設を掲載中。

SPACEMARKET パーティー 会議 宿泊 その他 ▼ ご利用ガイド ヘルプ ログイン 新規登録 [スペースを掲載する](#)

ホーム > 会場タイプから探す > イベントスペース > 長崎 > 島原市



エリア
長崎県島原市

利用日

人数
指定なし

検索

島原市のイベントスペースランキング TOP3



【イベント共催】島原城内の敷地でコスプレ、婚活パーティー、イベント等を開催し

♾️ ~200人 ♀ 長崎県島原市 ★★★★★ 0件

島原駅から徒歩5分



【イベント共催】湧水のせせらぎを聞きながらリラックスできる、癒しの古民家スペース

♾️ ~30人 ♀ 長崎県島原市 ★★★★★ 0件

島原駅より徒歩10分



【イベント共催】湧水を利用して造られた住宅庭園。明治時代に建てられた古民家でお茶

♾️ ~30人 ♀ 長崎県島原市 ★★★★★ 0件

島原駅より徒歩10分

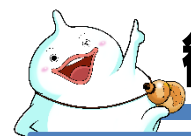




島原城に泊まる！グランピング企画の実施

- ・ (株)スペースマーケットにおいて、キャンペーン「お城に泊まれる！？島原城でグランピング体験」を実施。

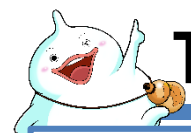




観光施設等活用イベント「島原コスプレの乱」の開催

- 島原城、湧水庭園「四明荘」、旧市役所など複数の施設をパッケージとしたコスプレイベントを開催。





TABICAと連携した体験型コンテンツの提供

- ・ TABICAにおいて、様々な島原体験コンテンツを掲載中（(株)島原観光ビューローがコーディネート）。



島原城プレミアムガイドツアー～宝刀「神氣」特別公開～

長崎県 徒歩
レビュー0件

島原藩の宝刀・神気を間近で見られる、特別な体験です。



気分はまるで武将！？甲冑を着て島原城本丸攻略！

長崎県 徒歩
レビュー0件

お城で甲冑を着て散策、まさにタイムスリップしたかのような体験が出来ます。



【長崎県島原市】飲食代込み！夜の社会見学！ローカルな飲み屋をハシゴし、地酒も楽しもう

長崎県 徒歩
レビュー0件

島原の飲み屋はいつも島原の人たちの笑顔で溢れています。皆さんも地元民になった気分が楽しめます。



【釣りたてが美味しい！】伝統漁法、“手釣り”に挑戦！釣った魚はその場で漁師飯に！～地元漁師

長崎県 自然体験・農業体験
レビュー0件

島原 自慢の海を伝統漁で楽しみましょう！釣りたての魚の美味しさは格別！初心者の方でも安心してご



島原地酒飲み比べ！ライトアップされた夜の島原城を眺めながら地元民と地酒を楽しもう！

長崎県 徒歩
レビュー0件

屋間の眺めとはまた様子が変わった、夜の島原城で飲み会を楽しみましょう！

軒先(株)と連携したイベント向け駐車場シェアリング 島原市

- ・ 毎年8月下旬に開催される島原半島最大の花火大会、「島原温泉ガマダス花火大会」において、例年、来場者の違法駐車等が多く見られたことから、本年、「軒先パーキング」と連携した駐車場シェアリングを実施。
- ・ 計7か所のホスト申込があり、20台の利用実績があった(満車2か所)。



利用者の声

- ・ 去年は路上に違法駐車した。昨年同様の後ろめたい思いをするくらいなら、3,000円は安いと思い、申し込んだ。(諫早市、家族連れ)

ホスト(提供者)の声

- ・ 予約管理、決裁など全てシステム上で完結したので、簡単だった。当日、利用に関するトラブルもなく、花火大会に遠方からお客さんが来ていることを知る機会にもなって、良かった。



観光施設や遊休資産活用へ

スペースマーケットと協定

島原市が、スペースマーケットと協定を結ぶ。スペースマーケットは、空き家や遊休資産を有効活用し、地域活性化を図ることを目的として、2014年に設立された。島原市は、この取り組みを積極的に推進し、観光施設や遊休資産の活用を促進する。協定内容は、スペースマーケットが、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、スペースマーケットが、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、スペースマーケットが、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。



島原市とスペースマーケットの協定を記念して撮影された写真。左から島原市長、スペースマーケット代表取締役。

体験型観光の普及を目指す

島原市が「たびか」と連携協定

島原市が、たびか（株式会社）と連携協定を結ぶ。たびかは、体験型観光の普及を目的として、2014年に設立された。島原市は、この取り組みを積極的に推進し、体験型観光の普及を促進する。協定内容は、たびかが、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、たびかが、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、たびかが、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。



島原市長とたびか代表取締役の握手。背景には島原市、たびか、および協定を結ぶ他の自治体や企業のロゴが掲げられている。

共助の街に向けて

専門家招きトークイベント

島原市が、専門家を招き、トークイベントを開催する。このイベントは、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、島原市が、このイベントを通じて、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、島原市が、このイベントを通じて、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。



トークイベントの様子。島原市長も参加している。

島原コスプレの乱 初企画



26日城や武家屋敷で撮影されたコスプレの乱の様子。

島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、島原市が、このイベントを通じて、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、島原市が、このイベントを通じて、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。

愛好者集め 「聖地」目指す

観光まちづくり会社「観光まちづくり会社」が、愛好者を集め、「聖地」を目指す。この取り組みは、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、島原市が、この取り組みを通じて、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。また、島原市が、この取り組みを通じて、島原市の観光施設や遊休資産の活用に関する情報を提供し、島原市が、その活用を促進する。

その他、テレビ、ウェブ等



- 市役所内での調整・実施主体は地方創生担当の「島原ふるさと創生本部」及びシェアリングエコノミー事業者での派遣研修実施職員（≠ 観光課など直接の担当部局）

- 島原市における経験を踏まえた、導入に向けた課題は、
 - 「シェアリングエコノミー」用語のハードルをどう超えるか
 - 自治体がどの程度関与するか（中間組織の存在）
 - 市民とのリアルな接点がないと難しい？
 - キラーコンテンツによる一点突破の実績づくり

（以上）